

# HEIB講座

## 「女性と仕事の未来館」で講演聞き展示見学



▲「私に合う職業は？」桂さんの指導でシミュレーションゲーム

女性が社会で活躍するための「チカラ」を養成する、女子学生のための「HEIB(ヒープ)講座」。広告やマーケティングなどさまざまな分野の第一線で活躍する方を講師として招き、年間30回以上の講義を開講。夏期、春期合宿では、商品企画や街おこしのプランを考える中で、学生たちは自身の人生設計を考

えるようになっていく。6月28日には、大林守商学部教授と会員18人が東京・港区の「女性と仕事の未来館」を訪れた。はじめに産業カウンセラーの桂香代子さん(同館事業部企画課展示・交流事業係長)が「働く女性のライフキャリア」をテーマに講演。雇用者数、男女間賃金格差、家事時間の推移など、働く女性の現状を紹介し、女性特有のライフイベント(結婚・出産)の際の選択、働いていきたいか、どう

キャリアプランの重要性について語った。「遠い先のことと感じているかもしれないが、『働き方』を考えることは、なりたい自分をイメージすることです。10年後を見据えて夢や希望を書き出してみましょう。『キャリア』を『プランニング』するとは、自分で人生のシナリオを描く力をつけるように、目標とするロールモデルやメンターを見つけ、自分はどうしたいか、どう輝いてい

加者は『就活』を控えた3年次生が中心だった。で、企業選択をする前に、『生き方を考える』ことが大切だとわかり、参考になった。その都度、選択していかねばならないという現実もわかった」と感想を話した。

その後、時代ごとに区分された「仕事」と「暮らし」についての展示を見学。「今の時代では女性が働くという当たり前のことが、ずっと以前からの先輩たちの頑張りによってその権利が得られたものなのだと感じました」といった声も聞かれた。

また、職業選択のためのコンピュータシミュレーションゲームを通じて、自らの働き方を考えるコーナーもあり、積極的に調べる学生の姿もあった。



▲真剣に展示を見学する学生たち

代表の林沙央梨さん

「私に合う職業は？」桂さんの指導でシミュレーションゲーム

第42回黒門祭が6月27日から29日まで生田キャンパスで開かれ、多彩なプログラムが展開された。



▲4号館前の特設ステージはミュージック・フェスティバルでにぎわった



▲美術研究会の力作が、来場者の目を楽しませた

### 第42回「黒門祭」を開催



6月22日、生田キャンパスの総合体育館で二部春季体育祭(杉山みづき実行委員長・商3)が行われ、ドッジボールで汗を流した二写真。今年度は12チームが参加し、「サーティーナイン」が優勝を飾った。

### 「サーティーナイン」が優勝

二部春季体育祭



▲決勝戦の様子

76チームが参加した連合県人会主催の「第42回争奪野球大会」



▲優勝した「Line's」

川島止次郎杯争奪野球大会の決勝戦が6月20日、川崎市の宇奈根球場で開催され、「Line's」が9-0で「モルフェウス」を破り、連覇を達成した。内隆志実行委員長(商4)は「今年度は天候にも恵まれ、順調にスケジュールを消化できました。参加チームの方をはじめ多くの人が集まり、交流の輪を広げることができたと思います。試合も大いに盛り上がり、大成功でした」と感想を話した。

**「Line's」が連覇**

生田総合体育館のプールを一般公開

生田総合体育館プールの一般公開が9月1日より開始されます。プールの水深は25m×8m×1.8m(短水路公認)で水温29度、水深1.80m、サウナもあります。スイミングキャップを着用。小学生以下は保護者同伴で利用できます。

◇公開日 8月1日(金) 11日(月)、19日(火) 31日(日)、23日、24日(除く)。

◇時間 12時~15時

◇利用料 一回300円

**夏期休暇中**

生田総合体育館のプールを一般公開

生田総合体育館プールの一般公開が9月1日より開始されます。プールの水深は25m×8m×1.8m(短水路公認)で水温29度、水深1.80m、サウナもあります。スイミングキャップを着用。小学生以下は保護者同伴で利用できます。

◇公開日 8月1日(金) 11日(月)、19日(火) 31日(日)、23日、24日(除く)。

◇時間 12時~15時

◇利用料 一回300円

### 漫画研究同好会

たなばた



中・高・大学受験生のために  
オープン・ライブラリー

利用期間 7月22日(土) 12時~17時  
(火) 8月29日(金) 12時~17時  
※詳細はホームページでご確認ください。

図書館 日曜日および8月12日(火) 18日(月) 生田キャンパス(本館) 10時~19時  
神田キャンパス(神田分館) 10時~20時

利用料 無料  
申し込み 不要  
問本館 044(91)

## One Day Teammate

本学体育会各部の部員たちが地域貢献の一環として小中高校生にテクニクを伝授するスポーツ教室「One Day Teammate」が7月5日からスタートし、9月7日まで行われる。

ボール  
フラッグフット  
キックボクササ  
女子テニス教室

### 専修大学災害見舞奨学生について

「平成20年岩手・宮城内陸地震」により、被災されました方々に対して、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

本学では、実家が被災した学生の方にできる限り支援を行いたいと考えています。標記の奨学生制度及び、日本学生支援機構奨学金の緊急・応急採用等の応募については、学生生活課、二部事務課、大学院事務課、法科大学院事務課の各窓口にご相談ください。

## New Ground 25 新しい見方

甲斐 将義 (文2・ジャーナリズム研究会)

### 「本気でも出そうか」

今月で前期が終わります。やっと終わりがきます。夏休みまでカウントダウンです。夏休みの約2カ月間、さて、何をしましょうか。「ショッピングに行く。友達と遊ぶ。遠出をする。バイトに励む。とりあえず実家に帰る」。楽しみだけあって、こんなふうにはふくらむばかり。でも、こんなウハウハなことを語るのももうすこし先の話になります。何か忘れていませんか。そう、前期末にあるレポートやテストが残っていることを……

「虎穴に入らずんば、虎児を得ず」とはよく聞きますが、私たちは今まさに、その言葉の通りにしなければならぬときです。ことわざ通り、レポート提出やテスト受験をしなければ単位には結びつきません。それにもかかわらず、遊びたいがためにそれらを避け、夏休みに入ってしまふ人もいます。これでは、単位を取ることができないのは当然です。また、例えレポ



▲写真はイメージです

ト提出やテスト受験をしたとしても単位を取れるとは限りません。この場合、おそらくそれ相応の対策を怠っていたためだと思います。さて、どうすれば良いのでしょうか。

本気でも出してみようか。「面倒だ」と放棄しないでほしいです。今まで、あんなに授業中に爆睡してたじゃないですか。今まで、さんざん遊んでたじゃないですか。休息は確かに必要です。でも12カ月間のうち1カ月は……、いや半月くらいでいいから本気で勉強に励んでみましょうよ。結果として、「この単位は取れたら！」というような自信がまた、夏休みをより良く迎える起因のひとつとなるのではないかと私は思います。